

2012年5月

臨床研究協力をお願い

- 研究名 喫煙者における線維化を伴う気腫と特発性肺線維症の比較評価
- 対象 2007年4月から2012年3月に肺切除術を受けられた方
- 目的・概要 喫煙は肺気腫、肺癌、特発性肺線維症（IPF）など様々な疾患のリスクとされています。この中でも肺癌や特発性肺線維症は特に予後が良くないとされています。肺気腫だけでも、生活の質の低下を招き、肺気腫が無い場合と比べると予後は不良です。肺気腫にはIPFを合併する場合がありますが知られていますが、合併していなくても非特異的な線維化をきたして、CT画像で見るとIPFと似たような像を呈する場合があります。この両者が区別できる所見は無いかを探るのがこの研究の大きな目的です。また、この両者の予後に違いがあるのかも明らかにしたいと考えています。
- 方法 対象の方の、カルテに記載された病歴や検査情報、CT画像、手術の際に得られた組織を利用して研究・評価を行います。使用する組織は、手術で切除され、診断に必要な部分が切り出された後の廃棄予定の部分を用います。新たな切除やこの研究のための切除は行いません。
- 効果 肺気腫に非特異的な線維化を合併する場合とIPFとの鑑別を試み、治療方針決定や予後予測に役立てます。
- 副作用・危険性・不利益等 追加検査は行いませんので、この研究による身体への不利益はありません。
- 個人情報の保護 個人情報は、匿名化を行い、個人を特定できないようにして使用します。研究目的以外では使用しません。
- 同意及び撤回 研究協力を辞退されたい方やご質問のある方はご連絡下さい。
- 費用（医療費） 追加の医療費は発生しません。
- 連絡先・問い合わせ先
滋賀医科大学放射線科 研究代表者 大谷 秀司
Tel 077-548-2536 Fax 077-544-0986 Mail otani@belle.shiga-med.ac.jp